

生きる力 支える力

再犯をなくせば地域はもっと豊かになる

しあわせ
「幸福の黄色い羽根」は、
犯罪や非行のない
幸福で明るい社会を
願うシンボルです。



安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちを地域で支える「更生保護」が重要です。彼ら・彼女らが、支援を受けられずに再犯や再非行を重ねることがないよう、様々な立場から見守り、更生を支援する「更生保護ボランティア」の活動にご理解をいただき、力をお貸しください。



法務省ホームページへリンクします。

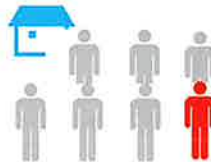
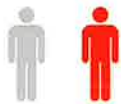
ご存知ですか？罪を償い再出発しようとしても、様々な困難が待ち受けているということ。

再出発しようとする人たちの現状を見てみると・・・

国内で検挙された人のうち
再犯者 **約2人に1人**

刑務所出所後5年以内に再び罪を犯して
刑務所に戻る人の割合 **約3人に1人**

刑務所出所時に住む場所がない人の割合
約7人に1人



犯罪や非行からの再出発を支える地域の**5**つの仕組み

2 帰る場所がある

更生保護施設

刑務所等を出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた生活指導を行う民間の施設です。



1 相談できる人がいる

保護司

犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのったり、指導をしたりしています。犯罪を予防するための地域活動などにも取り組んでいます。



3 働く場所がある

協力雇用主

犯罪・非行歴のため仕事に就くことが難しい人たちを、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業者です。



5 優しく見守る人がいる

更生保護女性会

犯罪予防活動を行うとともに、青少年の健全育成活動のほか、子育て支援活動、更生保護施設への支援など、幅広い活動を行うボランティア団体です。



4 先輩・友人がいる

BBS会

様々な問題を抱える少年に、兄や姉のように身近な立場で接することで、少年の成長を助ける青年ボランティア団体です。



“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人の改善更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

毎年7月は、“社会を明るくする運動”の強調月間及び再犯防止啓発月間です。

お問い合わせは
お近くの保護観察所まで



法務省保護局
公式X



法務省保護局
公式Instagram



法務省公式YouTube
チャンネル



“社会を明るくする運動”
ウェブサイト



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

『愛の資金』にご協力を

- 趣 旨** この資金は、市民全体が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について、理解を深め、犯罪や非行のない明るい四日市市を築くために設けるものです。
市民のみなさんのご理解・ご協力をお願いいたします。
- 実施主体** 「社会を明るくする運動」四日市地区推進委員会
(事務局 四日市市役所 福祉総務課内 電話059-354-8109)

おかげさまで、令和7年度は、4,393,525円の「愛の資金」のご寄付をいただき、主に以下の事業に使わせていただきました。

- 啓発・広報事業 2,611,180円**
「社会を明るくする運動」啓発活動資材の購入・製作、作文コンテストなど
- 研修・情報交換事業 220,000円**
保護司会、地区補導代表者会、三泗地区広域補導協議会など、関係団体による更生保護関連施設との意見・情報交換
- 犯罪・非行防止事業 669,000円**
地区補導代表者会による長期休暇期間特別補導、地区での啓発活動の実施など
- 更生保護活動支援事業 250,000円**
更生保護活動の中心的役割を担う保護司の活動に対する財政支援

「社会を明るくする運動」四日市地区推進委員会 構成団体

四日市市、四日市市教育委員会、四日市市自治会連合会、四日市市社会福祉協議会
四日市市民生委員児童委員協議会連合会、四日市保護司会、四日市更生保護女性の会、
四日市BBS会、四日市市PTA連絡協議会、四日市市子ども会育成者連絡協議会、
四日市市青少年育成市民会議、四日市市中央補導員協議会、四日市地区補導代表者会、
四日市南警察署、四日市北警察署、四日市西警察署、四日市市小学校長会、四日市市中学校長会